

## 「蔵王創生」!

### 平成 20 年度山形市蔵王倫理法人会・新年式」開催。

1 月 5 日山形市蔵王倫理法人会「モーニングセミナー」は、「新年式」。

国歌斉唱に引き続き、「夢かぎりなく」斉唱、「朝の挨拶」と続き、新年にあたり、会長挨拶、

《「山形市蔵王倫理法人会で、倫理をしっかり、正しく学ぼう、実践しよう!」がありました。



進行は鈴木重幸朝礼委員長で開始。

梅津薫MS副委員長のメリハリのある声で「朝の挨拶」・「十七ヶ条斉唱」・「万人幸福の葉」輪読と、定例通り進み、会長挨拶は、佐藤靖之副会長(会長講師のため)。

引き続き、鈴木隆一会長が丸山敏秋理事長「年頭挨拶」朗読、鈴木会長の講話『蔵王創生』がありました。

平成 20 年を迎えて昨年を振り返った後、これからの時代に向け私たちは何をどうすべきか、行動すべきかについて話がありました。

◆.....◆

◇これからの時代、人口減少の時代。当山形県も 50 年後には 63 万人、現在の約半分になり生産年齢人口も大幅に減る見込み。環境問題に触れても「地球温暖化」はいやがうえにも進み、今世紀末には地球平均気温が最大 6.4 度Cも上昇すると言われ、今後 30 年間の様々な対応が大変重要になってきており、「こころ」の捉え方、すなわち「倫理」の実践が何はともあれ一番求められていることである。

私たちが出来ること、先ず「日本を創造的に生まれ変わらせる運動;日本創生」に取り組むことの大事さ、倫理経営の実践により、私たちが日本を救うこととなり、倫理経営の広がり、個人→家庭→企業→地域→日本→世界→地球と鎖していく。そのためにも、倫理経営実践社(者)の数を増して行くことが大切になることであり、足下の一步として、「モーニングセミナー」出席者数が、正しい朝起の実践数につながる。

実践のなかで、個人(なぜ朝起きなのか?)、家庭(家族のこと)、企業経営(「苦難は幸福の門」)、ふるさと愛と地域経営)、そして繋がる「日本・世界・地球」。

よって、山形市蔵王倫理法人会の理念と方針として、スローガン「朝起は日本創生の第一歩」とし、

会員数より実践量

①.山形市蔵王倫理法人会は「日本創生」を目指そう

単会事業より会員支援

②.会員企業の倫理経営を応援しよう

実践の動機づけ、決心を練り固める

③.日本一質の高いMSを実現しよう

労働ではなく喜働

④.一人光る、皆光る 喜働を実践し、人を励まそう

生活倫理の実践

⑤.家族に感謝しよう

小さな実践の継続

⑥.朝礼を充実させよう

活用・応用

⑦.企業経営と蔵王経営を一对の反射鏡としよう

の提言がありました。

**蔵王を創造的に生まれ変わらせるために、ぜひ、みなさんのモーニングセミナーへご参加を!**

**今年も多彩な講師をお招きし、毎週土曜日午前 6 時半から開催。お待ちしております。**